

2024年 記者懇談会資料

旅行業界の完全復活と さらなる成長、発展に向けて

2024年7月18日

一般社団法人 日本旅行業協会

Index

1. 全体説明

- 1.コンプライアンスの取組みについて
- 2.足元の販売・受注動向
- 3.旅行業が発展・成長するための旅行業界のあり方
- 4.北陸支援について
- 5.ツーリズムEXPOジャパン2024について

2. 国内旅行

- 1.国内旅行マーケットの現状
- 2.平日旅行促進
- 3.観光産業共通プラットフォーム
- 4.北陸復興支援

3. 海外旅行

- 1.海外旅行販売の現状と課題
- 2.二国(地域)間の交流活動推進
- 3.今後の海外旅行マーケット

4. 訪日旅行

- 1.訪日旅行概況
- 2.急回復による課題
- 3.旅の質の転換(高付加価値、SDGs)と地方分散
- 4.中国からの訪日旅行概況

5. 協調と共創～JATAビジネスマッチングの利用状況

6. サステナビリティへの取組み

1. 全体説明

- 1. コンプライアンスの取組みについて
- 2. 足元の販売・受注動向
- 3. 旅行業が発展・成長するための旅行業界のあり方
- 4. 北陸支援について
- 5. ツーリズムEXPOジャパン2024について

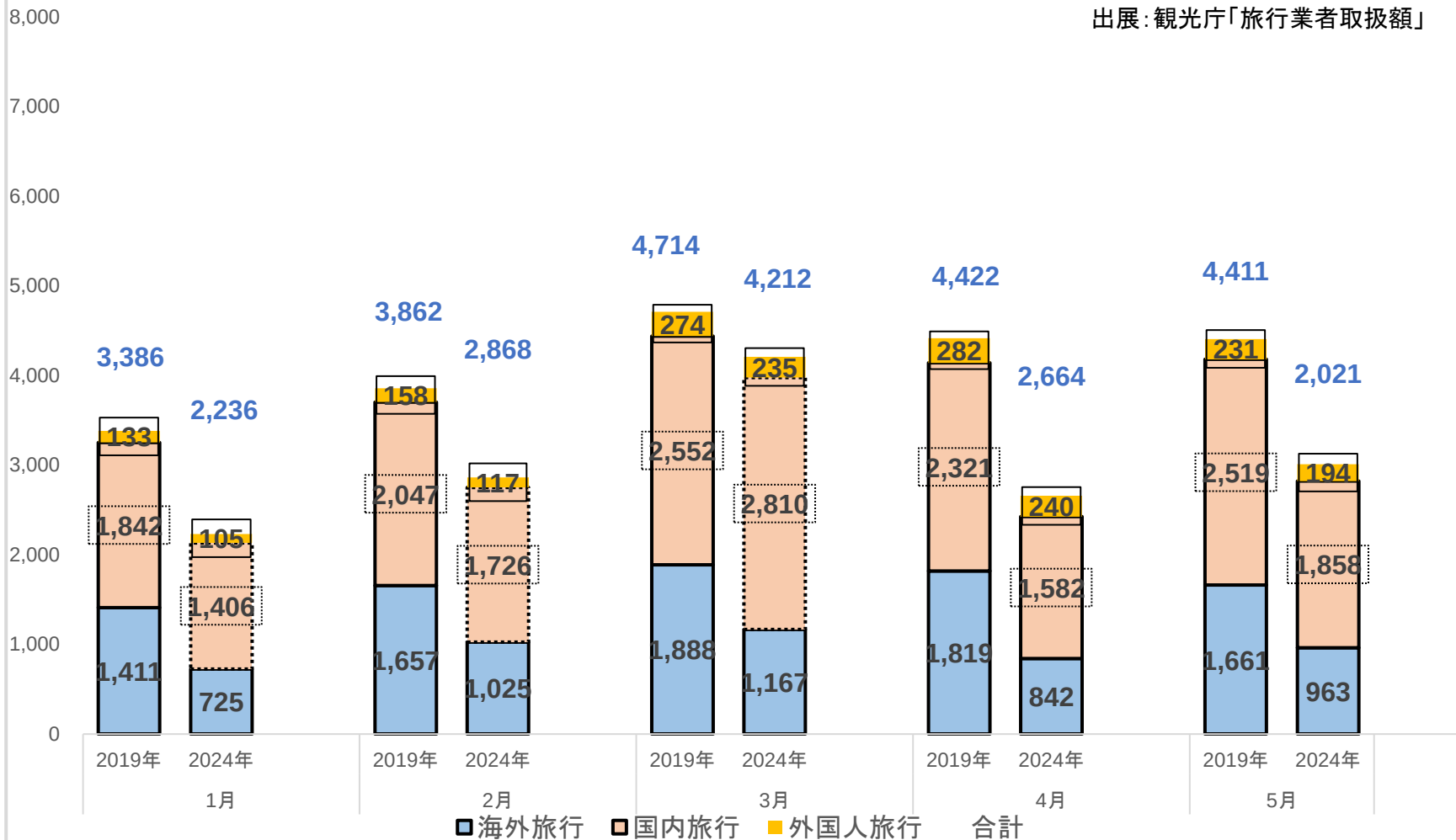
1. コンプライアンスの取組み

	取組内容	実施時期等
1	コンプライアンス推進室を設置	2024年4月1日
2	懲戒規程の制定	2024年5月10日～施行済
3	「旅行業界のコンプライアンス推進 具体的な取組みのためのガイド」「公務を受託する旅行業者のための手引き」	2024年5月31日発行
4	地区委員会廃止と県支部発足	2024年7月1日以降順次
5	JATA主催コンプライアンス研修の実施	
	旅行業務取扱管理者研修へのコンプライアンス科目の導入	2024年7月実施分より導入
	公務受託事業研修	2024年7月31日(水)14:00～16:00 (申込受付中)
	経営者向け研修	2024年9月予定
	支店長・マネージャー向け研修	2024年9月予定
	一般従業員向け研修(オンライン実施予定)	2024年9月予定
6	JATA有識者委員によるフォローアップ委員会開催	2025年2月予定

2. 主要旅行業者取扱額2019年同期比較

主要旅行業者総取扱額2019年同期比較

出展：観光庁「旅行業者取扱額」



3. 旅行業が発展・成長するために

海外旅行の拡大

「海外旅行自由化60周年」
「日米観光交流年」をフックに拡大へ

高付加価値化

旅行会社ならではの強みを活かし、新たな価値
創造に臨む。持続可能な旅行への取組みも

協調と共創

「観光産業共通プラットフォーム」
「JATAビジネスマッチングサイト」

休み方改革

平日の休みを推進し旅行総需要の拡大、オー
バーツーリズムの解消へ

人材確保

「経験者採用サポート:2023年実績66名」「就職
マッチング」「就職セミナー」「インターンシップ」

4. 能登半島地震への復興支援

石川県への義援金

北陸4県インバウンド商談会
7月1日～3日 メイン会場：富山県

ツーリズムEXPOジャパン2024
北陸応援コーナーの設置

能登でのボランティア活動
8月初旬にて計画中

日本観光振興協会
「行こうよ！北陸」キャンペーン



日本旅行業協会は同キャンペーンの後援団体です

5. ツーリズムEXPOジャパン2024

2024年9月26日(木)～29日(日) 東京ビッグサイト
テーマ:「旅、それは新たな価値との遭遇」、来場者目標は18万人



＜展示商談会＞

全国の都道府県、世界から約80の国・地域が一堂に会する日本最大の展示商談会。北陸支援コーナーや2025大阪・関西エリアを設置
海外渡航自由化60周年記念パネル展を開催

＜フォーラム＆セミナー＞

第7回観光大臣会合には世界約15か国から観光大臣と5つの国際観光機関の代表者が集結。
フォーラムテーマは「新たな旅の創造」

＜交流事業:WELCOME RECEPTION＞

国内外の来賓、協賛者、商談会バイヤー、出展者、主催者などが参加する
「ウェルカム レセプション」を開催
北陸地方の郷土芸能でおもてなし

＜顕彰事業:第8回「ジャパン・ツーリズム・アワード」＞

ツーリズムの発展・拡大に貢献した、国内・海外の団体・組織・企業の持続
可能で優れた取組を表彰
国土交通大臣賞に加え経済産業大臣賞を新設

2025年は愛知県で初開催！

5. ツーリズムEXPOジャパン2024

**俳優：山口智子さんが
スペシャル・サポーターに！**

世界各国を訪れ、ご自身の
体験を広く発信されている
俳優の山口智子さんに、
スペシャル・サポーターに
ご就任いただきました。
開催当日も会場イベントに
ご参加いただく予定です。

ツーリズムEXPOジャパン2024 スペシャル・サポーターのご紹介

プロフィール

1964年10月20日生まれ。

1988年NHK連続テレビ小説『純ちゃんの応援歌』で俳優の道へ。

出演作は、ドラマ『ダブル・キッチン』（'93年）、『スウィート・ホーム』（'94年）、『29歳のクリスマス』（'94年）、『ロング・バケーション』（'96年）、『監察医・朝顔』（2019年、2022年）、映画『春に散る』（2023年）など。

2010年から10年をかけて世界を旅し、美しい音楽文化をライブラリーに収めるプロジェクト『LISTEN.』を開始。

10年間の音楽を追う旅を綴り、QRコードから音楽映像を「体感」できる書籍『LISTEN.』（生き延びるブックス）を発刊。

2023年、旅を通して文化を伝える業績を讃える「兼高かおる賞」を受賞。

日本再発見の旅を映像に収めたYouTubeチャンネル「[山口智子の風穴!?](#)」を配信中。



ツーリズムEXPOジャパン2024スペシャル・サポーターを務めさせていただきます、山口智子です。

今年はなんと、海外旅行自由化60周年で、私もこの年に生まれました。今年60歳の還暦を迎えます。記念すべき年に、旅のすばらしさを皆さんにお伝えすることが出来て、とても幸せです。

旅は素晴らしいです。地球は素晴らしいです。地球には出会うべき、感動すべき、輝きに満ちています。地球があなたを待っています。私たちが待っています。一緒に旅に出ましょう。

よろしくお願いします。

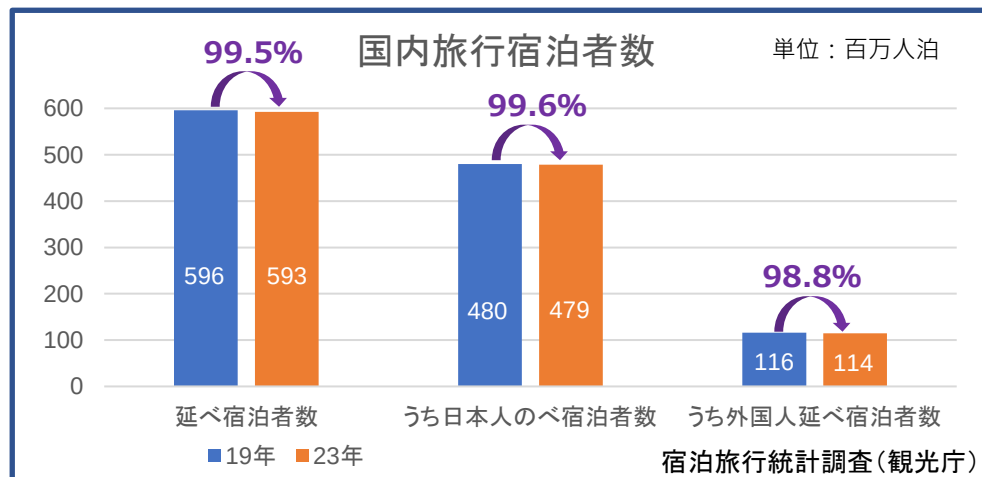
俳優 山口 智子

2. 国内旅行

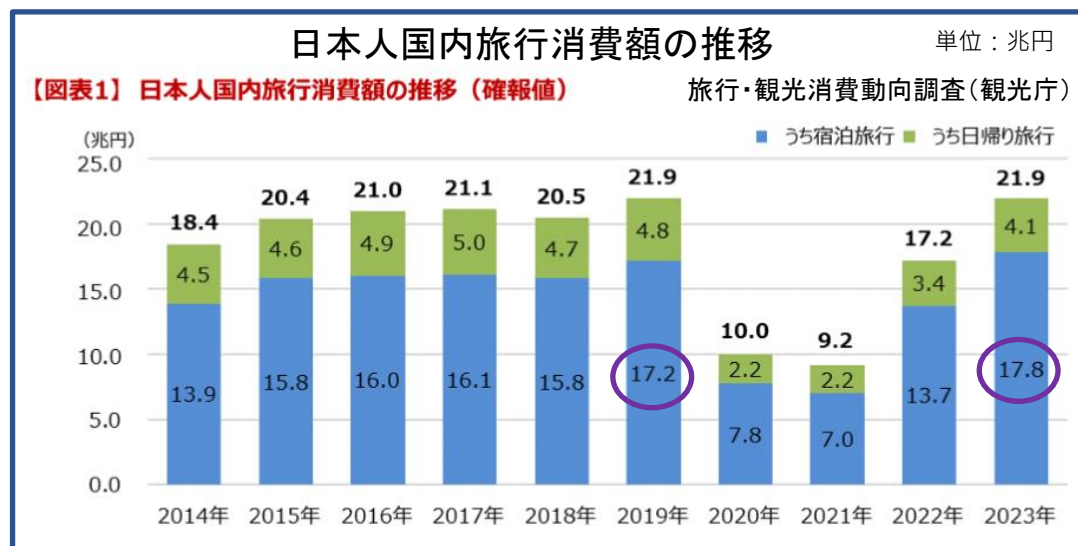
- 1. 国内旅行マーケットの現状
- 2. 平日旅行推進
- 3. 観光産業共通プラットフォーム
- 4. 北陸復興支援

1. 国内旅行マーケットの現状

<国内旅行のマーケット動向と旅行会社の状況>



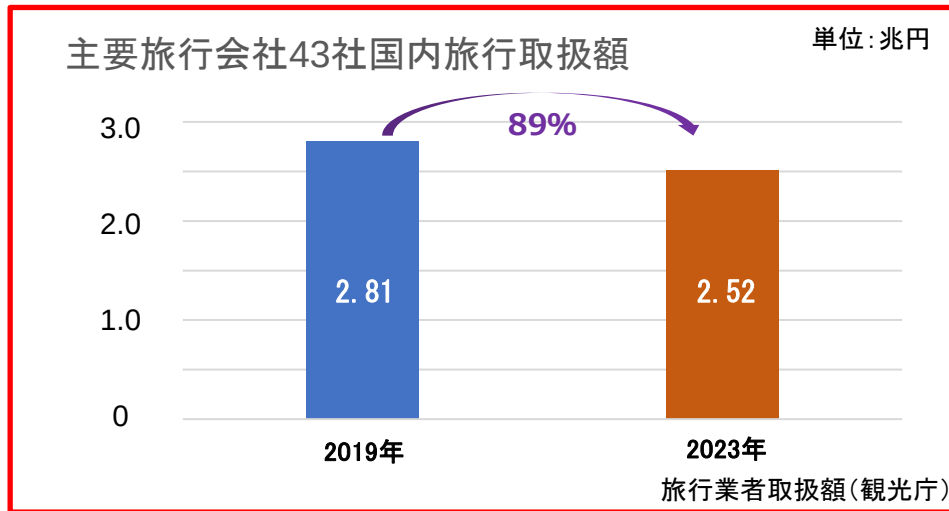
コロナ禍を経て国内の
宿泊需要は日本人、
インバウンドともに
着実に回復している



宿泊単価上昇もあり、
消費額もコロナ前を
上回っている

1. 国内旅行マーケットの現状

<国内旅行のマーケット動向と旅行会社の状況>



しかしながら、
マーケットの回復状況に
比して、旅行会社の取扱は
回復していない

コロナ前とコロナ後では、「店舗展開の縮小・廃止」「OTAや運輸機関の直販の加速」等で、旅行会社の取扱はマーケットの伸びを捕捉できていない

「代売」から脱却した「価値ある商品の企画・販売」、「地域の皆様とも連携した発着双方の視点での需要創出・価値創出」を目指す必要がある

2. 平日旅行促進

<オーバーツーリズム対策・国内旅行総需要拡大>

インバウンドを含めた国内旅行は
回復基調

一方で、

- ・土日や連休への需要の集中
- ・特定地域での訪問客の著しい
増加や時期の集中

など、持続可能な観光の実現に
向けて観光産業全体にとって
障壁となる課題が顕在化



平日への需要の平準化による混雑緩和や満足度向上、ならびに国内旅行
総需要拡大を目指した取り組みとして、**JATAでは本年4月より**
「平日に泊まろう！」キャンペーンを行っています

2. 平日旅行促進

<オーバーツーリズム対策・国内旅行総需要拡大>

平日旅行(平日に宿泊)に特化したキャンペーンにより、業界全体で一丸となり混雑緩和や需要の平準化はもとより、国を挙げての休暇取得促進や自治体での各種取組(ラーケーション、休み方改革等)と連動したムーブメントを醸成していきます



ラーケーション=Learning(学ぶ)+Vacation(休暇)

愛知発新しい学び方「ラーケーションの日」ポータルサイト より

愛知県「休み方改革」プロジェクト特設サイト

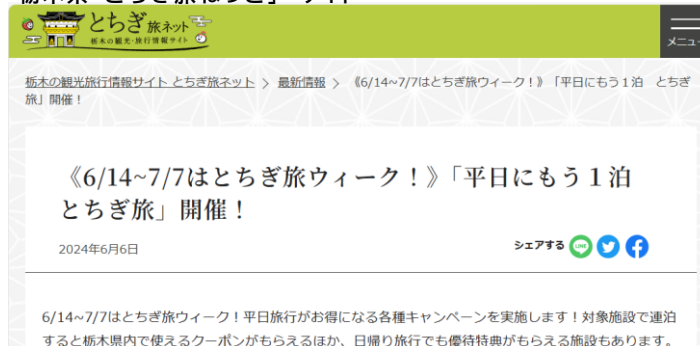


さらにお得になるチャンスも！

該当の旅行会社で平日1人1万円以上の宿泊を伴う旅行商品を購入し、旅行すると、抽選で次回の旅行に使える3万円分または1万円分の旅行クーポンが当たります！



栃木県「とちぎ旅ねっと」サイト



「平日に泊まろう！」キャンペーン

該当の旅行会社で平日1人1万円以上の宿泊を伴う旅行商品を購入し、旅行すると、抽選で次回の旅行に使える3万円分または1万円分の旅行クーポンが当たります！



詳しくは、こちら(日本旅行業協会のページへ遷移) >

自治体の各種サイトへのキャンペーン掲載により、連携したムーブメント醸成の取り組みを行っています

3. 観光産業共通プラットフォーム

<運用開始後の進捗状況>

- ・昨年12月に①宿泊施設情報一元化 ②営業情報発信機能 ③災害時情報集約機能 の3機能で本稼働を開始
- ・2024年7月10日現在、
宿泊施設6,129施設
旅行会社96社
自治体・DMO、観光関係団体等19組織
に利用いただいています
- ・本年1月1日に発生した能登半島地震においても災害時情報集約機能を活用し、宿泊施設の被害状況を旅行会社各社に情報提供しました

3. 観光産業共通プラットフォーム

<直近の対応及び今後の展開予定>

- ・7月上旬に宿泊施設情報に「バリアフリー」項目を追加し、改正障害者差別解消法に対応
- ・7月末予定で旅行会社各社が企画書やHPで利用できる宿泊施設の「画像」提供機能を新設
- ・災害時情報集約訓練を定期的に実施
(直近では6月26日に実施。以後3か月に1回程度実施予定)

プラットフォームでの宿泊施設との繋がりを通じて、災害発生時の正確な情報集約・発信による安心・安全な旅への対応力強化、日本のみならず全世界へ向けた風評被害の抑止に寄与するとともに、宿泊施設への危機管理対応力強化に向けた情報発信、啓蒙活動を行い、日本の観光産業全体の危機管理能力の底上げを進めていきます

4. 北陸復興支援

<「行こうよ！北陸」キャンペーン>

公社)日本観光振興協会が主幹の
「行こうよ！北陸」キャンペーンにJATA
として後援するとともに、会員各社にて
北陸を盛り上げるべく北陸特集や露出強化等の展開を行っています



<風評被害等への対応>

まだ復興途中の能登半島エリア以外で、地震発生後に風評被害等で需要が
落ち込んでいる地域があれば何らかの支援策の検討が必要と想定して
いたが、現時点では新幹線延伸や北陸応援割の効果もあり大きな風評被害
が出ている地域は無い状況。今後も状況を注視していきます

3. 海外旅行

- 1. 海外旅行販売の現状と課題
- 2. 二国(地域)間の交流活動推進
- 3. 今後の海外旅行マーケット

海外旅行



さあ、行こう また世界とつながる旅へ

1. 海外旅行販売の現状と課題

- 主要43社取扱状況(市場別)
- 国別アウトバウンド回復状況
- 販売拡大にむけた課題

主要43社海外外旅行取扱高 回復率比較 (2024年1 - 5月比較 単位:百万円)

市場	2024年	2023年	回復率	2019年	回復率
全体	472,227	286,154	165.0%	779,127	60.6%
業務渡航	79,270	65,684	120.7%	95,634	82.9%
総合・団体	196,676	109,331	179.9%	358,525	54.9%
総合・レジャー	169,918	95,417	178.1%	264,909	64.1%
レジャー	26,363	15,722	167.7%	60,059	43.9%

※観光庁発表 主要旅行業者43社旅行取扱状況速報より

参考：全体回復率 1月 55.0% 2月 65.8% 3月 66.9% **4月 51.1%** (2019年4月はGW10連休のため)
5月 63.2%

国別アウトバウンド渡航者数回復状況 2024年

方面	累計期間	渡航者数	対2023	対2019
トルコ	1-5月	43,755	195.0	111.5
韓国	1-5月	1,173,568	176.3	85.6
オーストラリア	1-5月	150,510	161.2	79.2
ベトナム	1-5月	289,199	146.0	74.4
台湾	1-5月	530,000	199.5	63.1
スペイン	1-5月	161,489	159.5	61.5
全体	1-5月	4,867,731	167.2	60.7
タイ	1-5月	401,056	147.8	54.1
アメリカ(ハワイ・グアム含)	1-5月	690,090	152.0	47.1
ハワイ	1-5月	266,687	159.2	43.5
グアム	1-5月	85,001	241.7	30.4

出典：JTB総研・各政府観光局・JNTO

海外旅行 販売拡大にむけた課題

- 航空仕入環境
- 旅行代金割高感
- 募集型企画旅行

2. 二国(地域)間の交流活動推進

国・地域ごとの状況に応じた深堀を進める

以下顕著な例として

- ・米国: 日米観光交流年(2024年4月～2025年3月)
姉妹都市交流推進、アメリカ旅行企画コンテスト、
- ・台湾: 台湾観光庁協力によるJATA独自イベント「天燈上げ」実施
- ・韓国: 韓国絶品グルメ30選商品コンテスト(地方への送客)
団体営業担当者を対象とした団体受注キャンペーン
威安(ハマン)の火祭りの特別開催(日本人専用)
- ・香港: 観光局の協力による独自イベント「年末カウントダウン花火」企画中
- ・中国: JOTC東アジア部会 WGの立ち上げ(中国大使館支援による)
海外旅行推進委員会持出会議の実施
- ・トルコ: トルコ東部地域における外務省危険度見直しに対する活動

2. 二国(地域)間の交流活動推進

- * 観光局との連携によるFAMツアーの積極的な実施
- * JOTC商談会を通じた、各社商品造成担当と観光局との新規情報共有

→ 「ディステネーションを知る」ことの重要性を再認識

主なFAMツアー	開催地	月日	FAM参加対象	その他(主催/窓口等)
ポーランドFAMツアー	ワルシャワ・クラクフ	6月21日(金)～ 6月26日(水)	JOTC欧州部会	ポーランド政府観光局 ・ポーランド航空
ベトナム視察旅行	ホーチミン・ハノイ	6月21日(金)～ 6月25日(火)	JOTCアジア部会	ベトナム航空
欧州部会東トルコ視察旅行	東トルコ	7月9日(火)～ 7月16日(火)	JOTC欧州部会	ターキッシュエアラインズ
欧州部会フィンランド・フランス視察旅行	タンペレ・ナント・レンヌ	9月6日(金)～ 9月13日(金)	JOTC欧州部会	フィンランド大使館 ・フランス観光開発機構
台湾研修旅行	台湾	10月26日(土)前後	JOTC台湾WG	台湾観光庁・日台観光促進協会
韓国研修旅行	韓国	10月31日(木)前後	JOTC韓国WG	韓国観光公社

3. 今後の海外旅行マーケット

先行受注状況

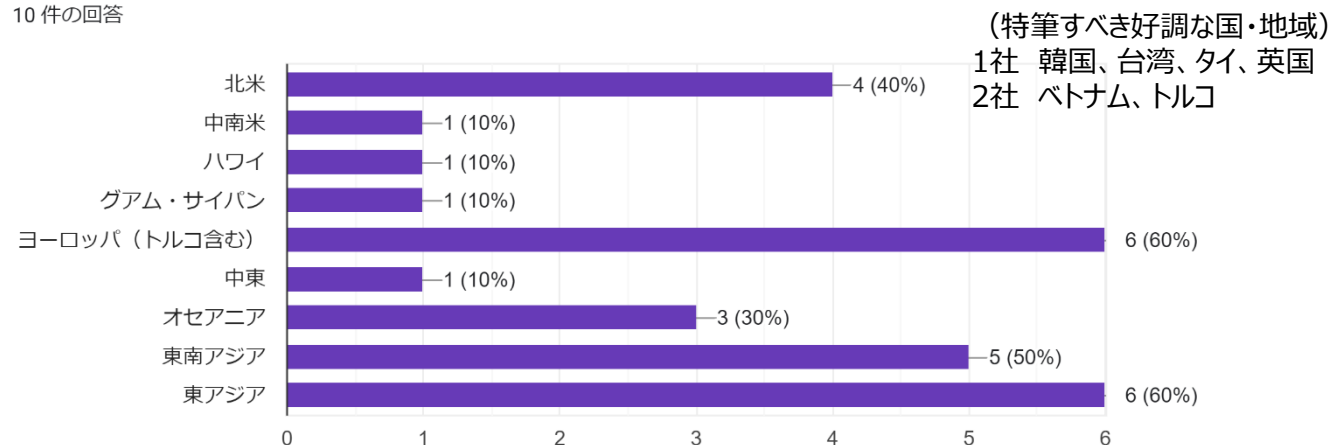
海外旅行推進委員会 所属会社へのアンケートを実施
“夏休み”・9月の <好不調の体感> <好調な方面>

【夏休みの体感】

	会社数
好調	1
やや好調	1
想定よりも好調	0
想定通り	2
想定よりも不調	5
やや不調	1
不調	0

夏休み期間に好調な方面（複数回答可）

10 件の回答

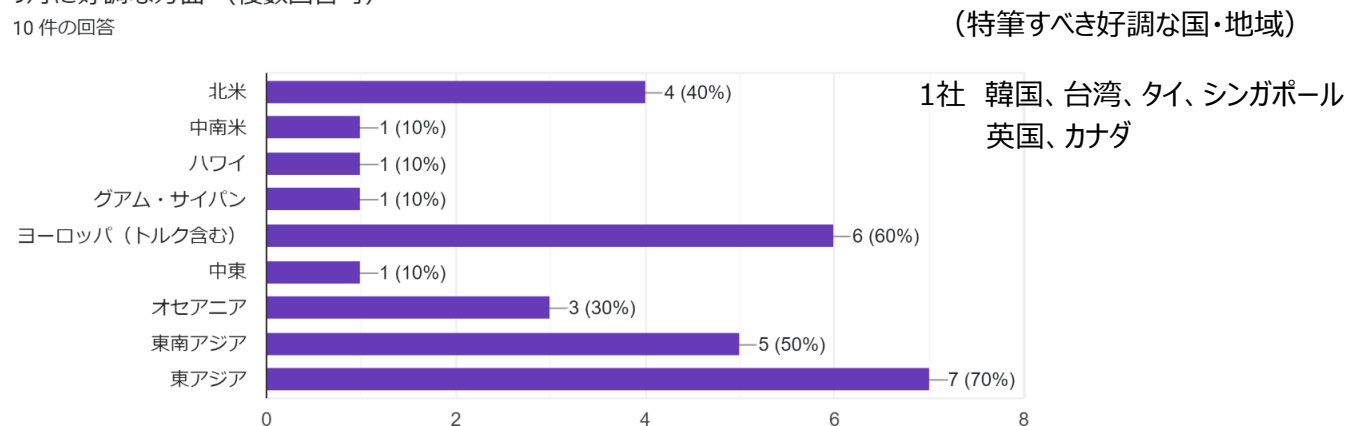


【9月の体感】

	会社数
好調	1
やや好調	0
想定よりも好調	0
想定通り	4
想定よりも不調	5
やや不調	0
不調	0

9月に好調な方面（複数回答可）

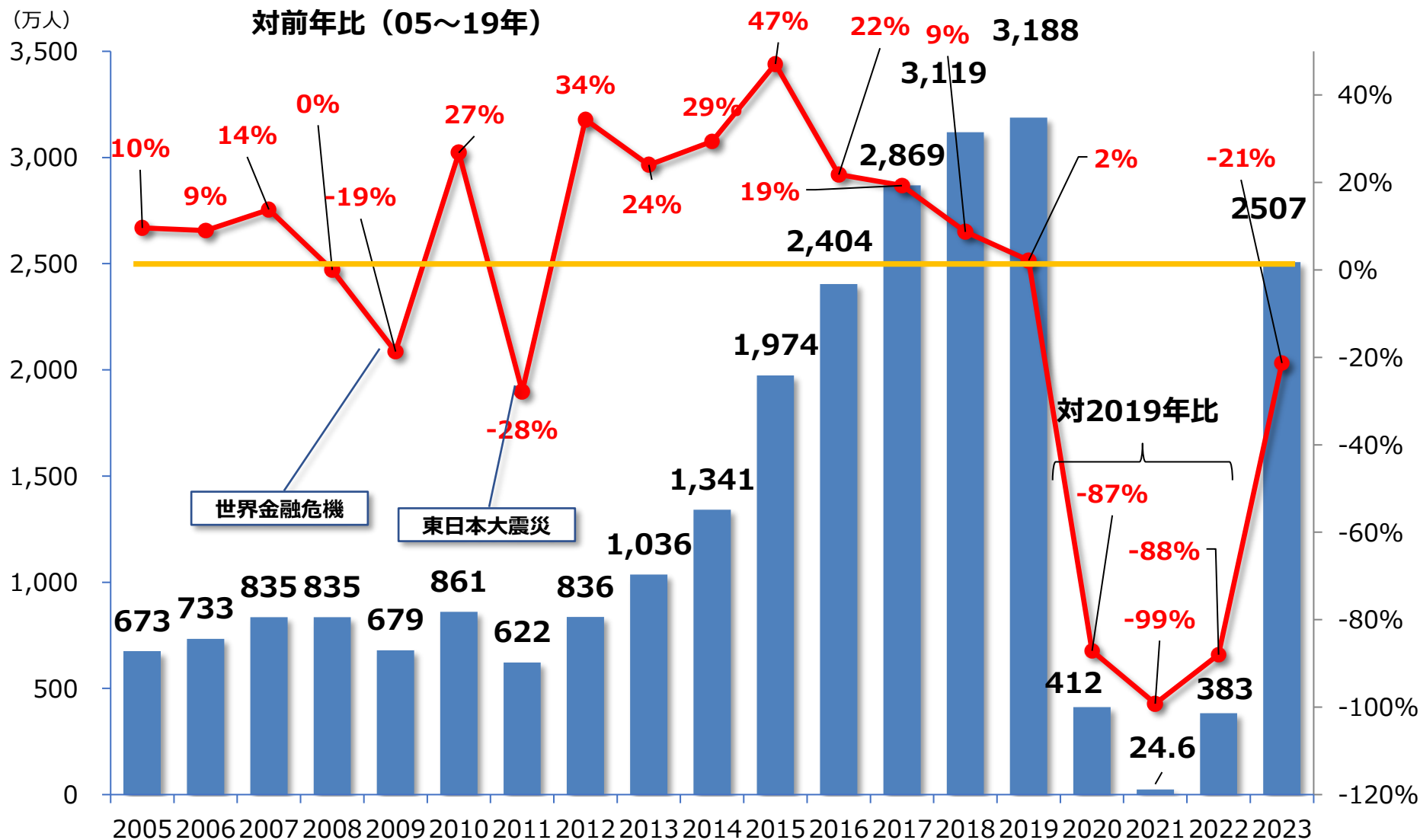
10 件の回答



4. 訪日旅行

- 1. 訪日旅行概況
- 2. 急回復による課題
- 3. 旅の質の転換(高付加価値、SDGs)と地方分散
- 4. 中国からの訪日旅行概況

訪日概況① 訪日外国人旅行者数の年別推移（2005～2023年累計）

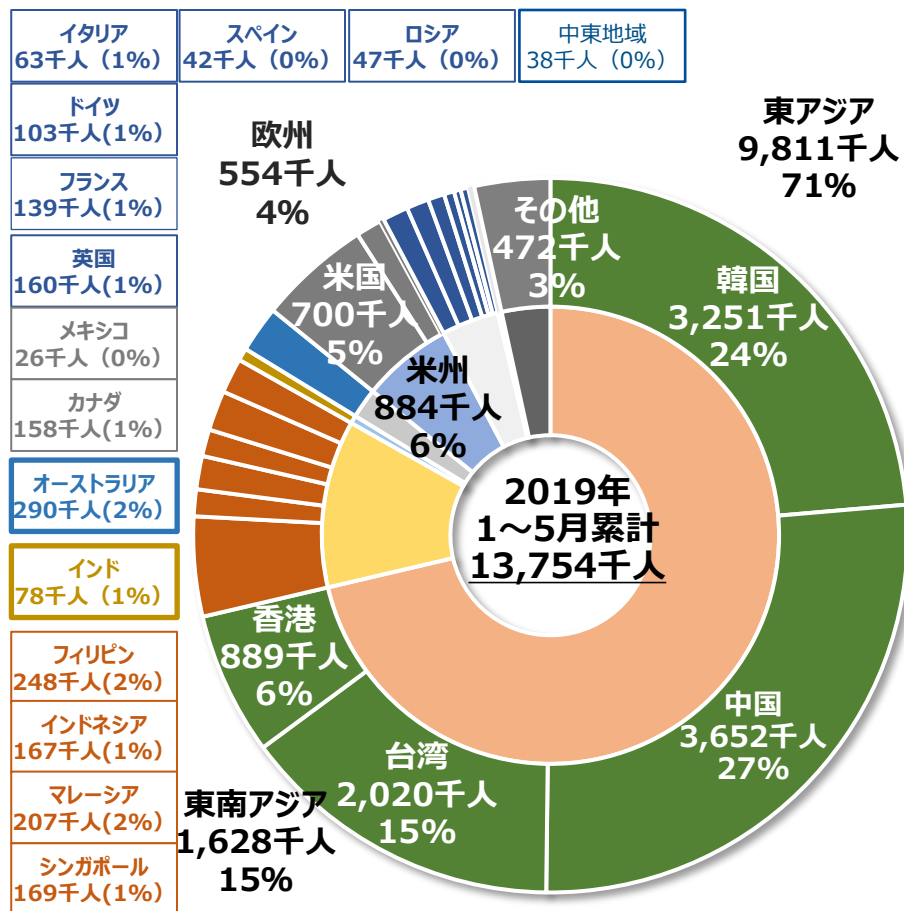


出典：日本政府観光局（JNTO）

※2019年以前は対前年比、2020年以降は対2019年対比

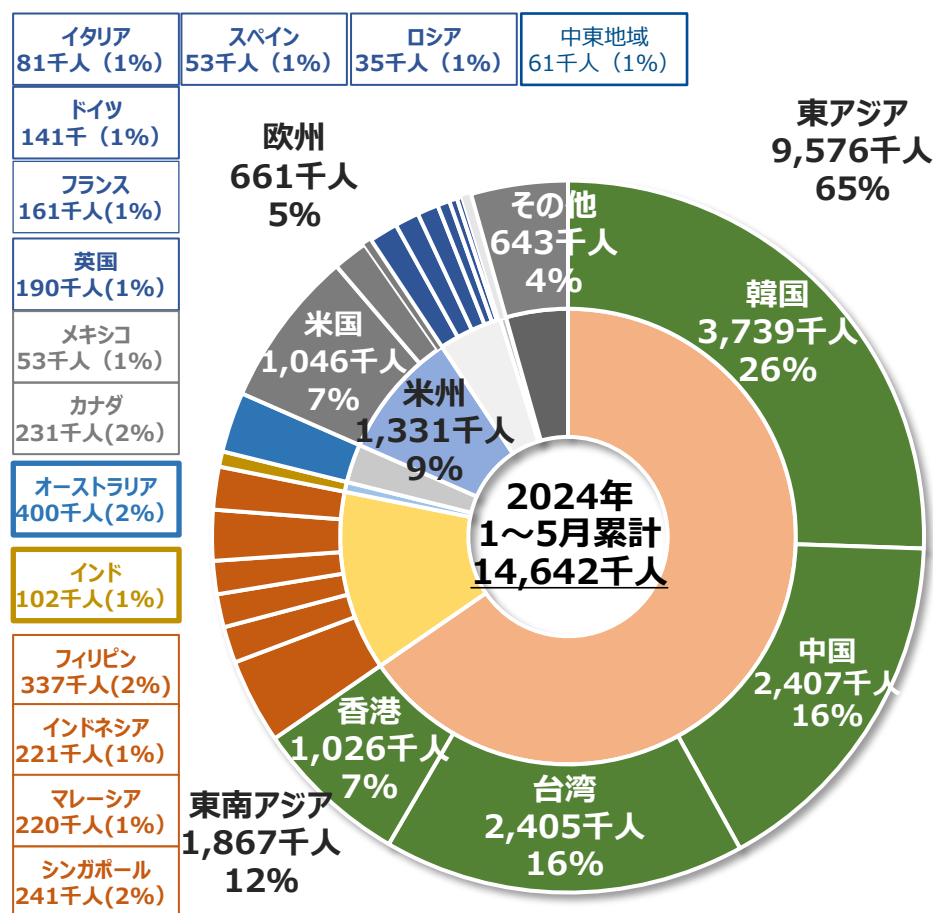
訪日概況② ～国・地域別訪日外客数のシェア（対2019年対比）

2019年1～5月累計



2024年1～5月累計

(別掲-19年対比)
24年1～5月累計差
訪日全体 +888千人(+6.5%)
中国 ▲1,245千人(▲11%)



(出典) 日本政府観光局 (JNTO) 資料を基にJATAにて集計

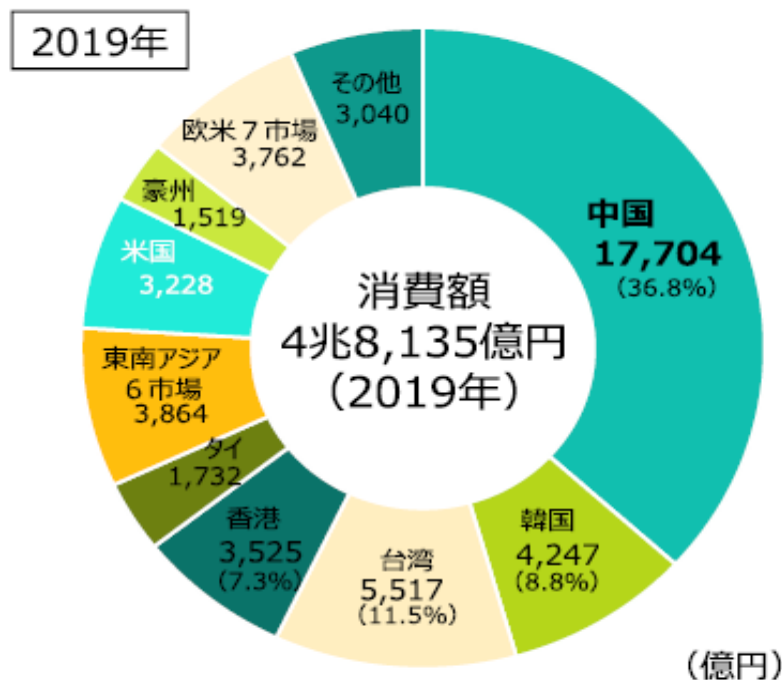
訪日概況③

旅行消費額（2019年と2023年の比較）

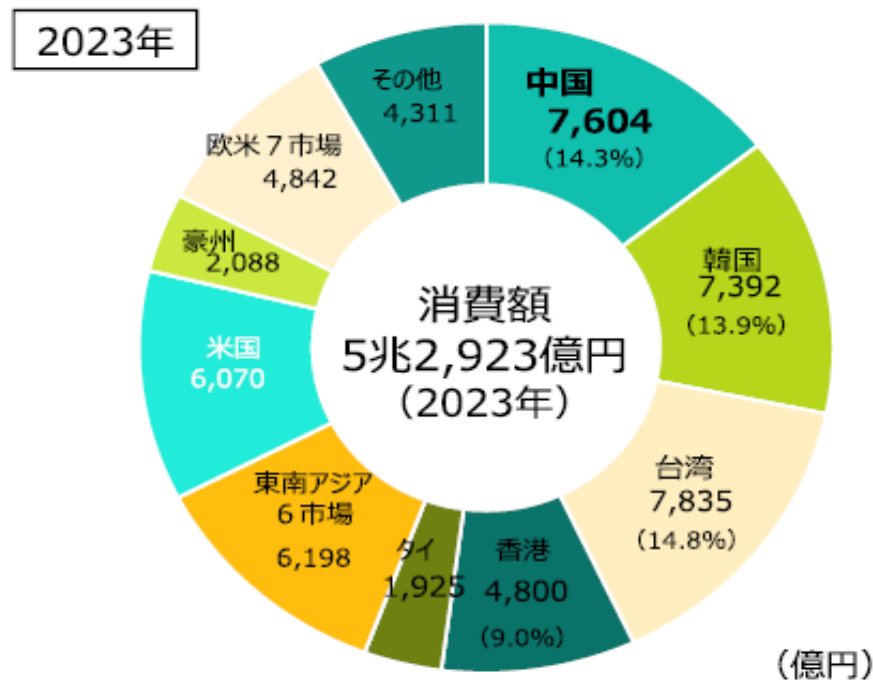
JNTO 日本政府観光局

● **2019年**に旅行消費額全体の**約35%**を占めていた中国市場は、コロナ禍後、他市場に比べて回復が遅れ、**2023年**はインバウンド全体で過去最高を記録したにも関わらず、**約15%まで減少**した。

市場別旅行消費額



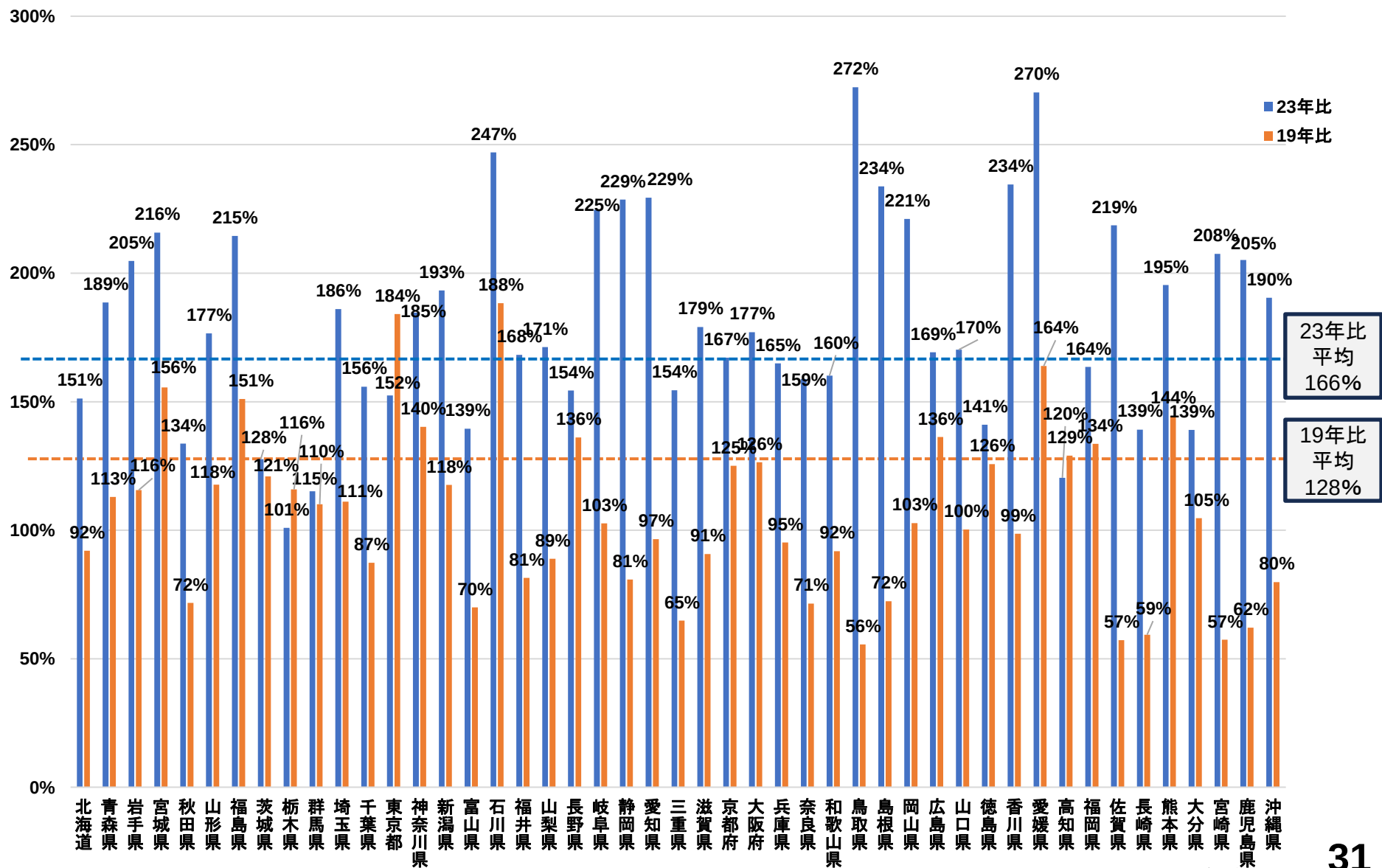
(出典) 観光庁「訪日外国人消費動向調査」



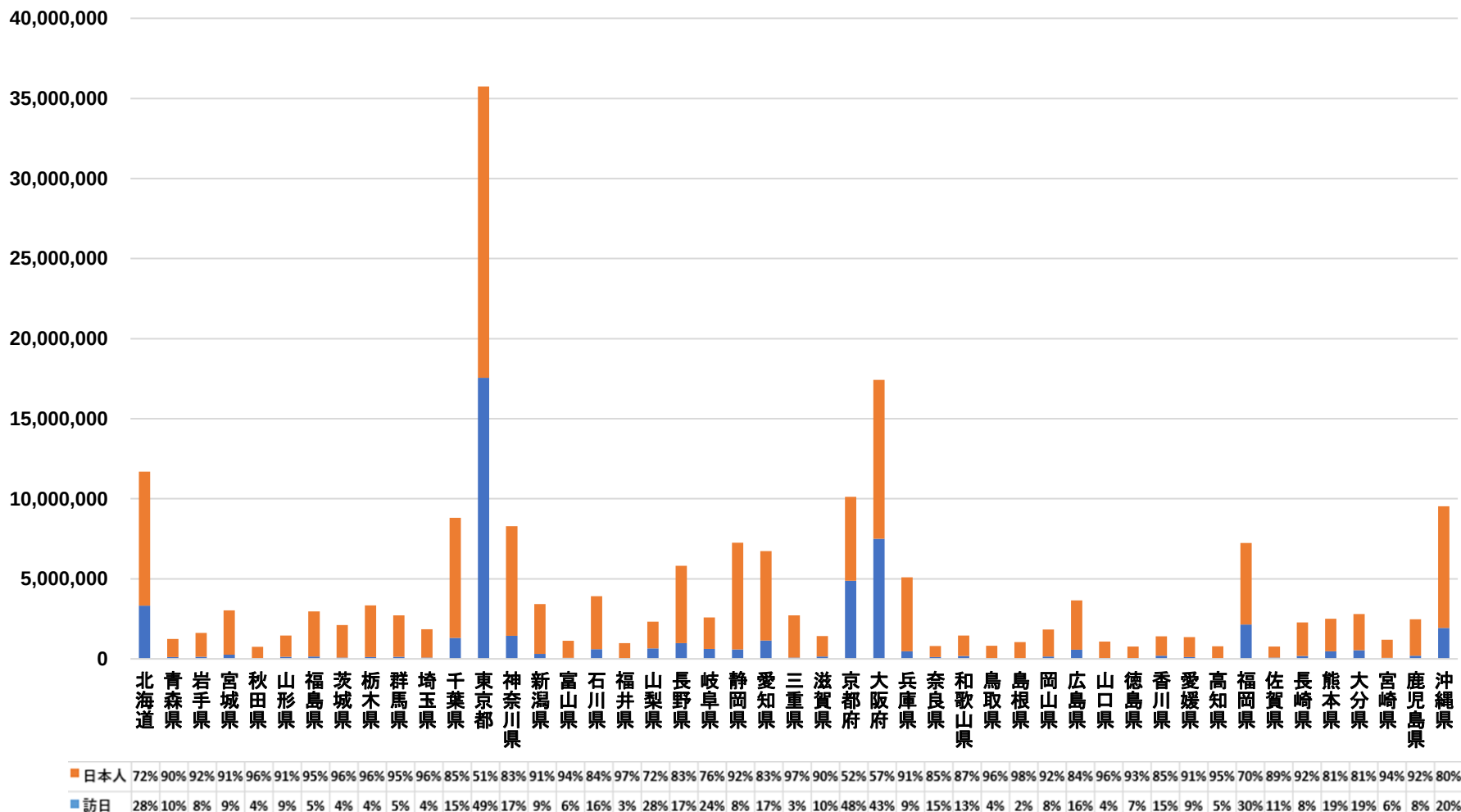
※東南アジア6市場：シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、インド
※欧米7市場：カナダ、英国、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、ロシア

訪日概況④～2024年都道府県別訪日外国人回復状況

(1～4月累計延べ累計宿泊者：対2023年&2019年比)



訪日概況⑤ 2024年都道府県別訪日 & 日本人宿泊数 (1~4月累計延べ宿泊者数)

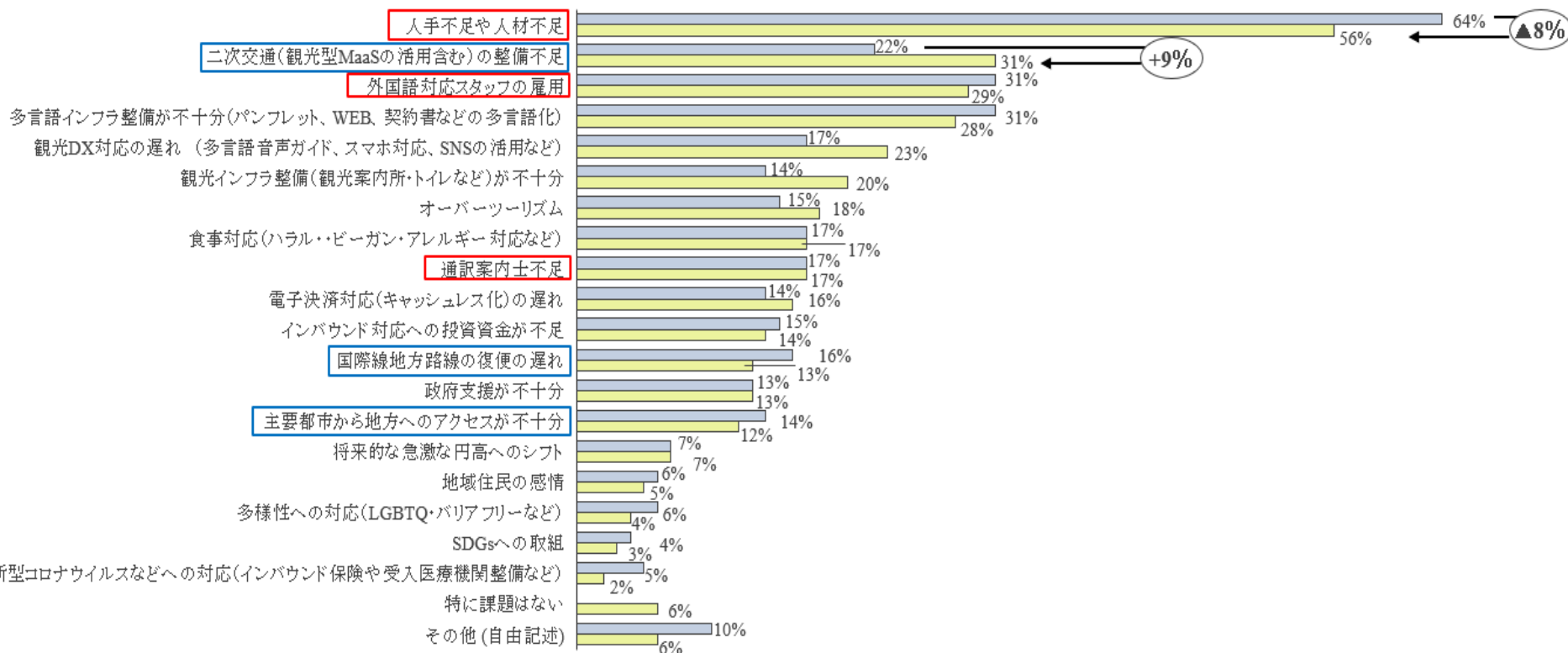


訪日の急回復による課題① ～観光事業者への意識調査より現状の課題

「人手不足や人材不足」をインバウンド観光客の受け入れにおける最大の課題であるが第1回調査より8%減少。一方「二次交通の整備不足」が前回より9%増加している。交通インフラ関係が微減（改善）する中、特徴的な動きとなっており、ライドシェア・観光型複数MaaS等への関心の高さとも連動していると考えられる。

インバウンド観光客受入を再開した現在、受入に際して課題について 第1回 n=1,094／第2回 n=883／共に 複数回答

■ 第1回調査(2023年7月1日時点) ■ 第2回調査(2024年1月1日時点)

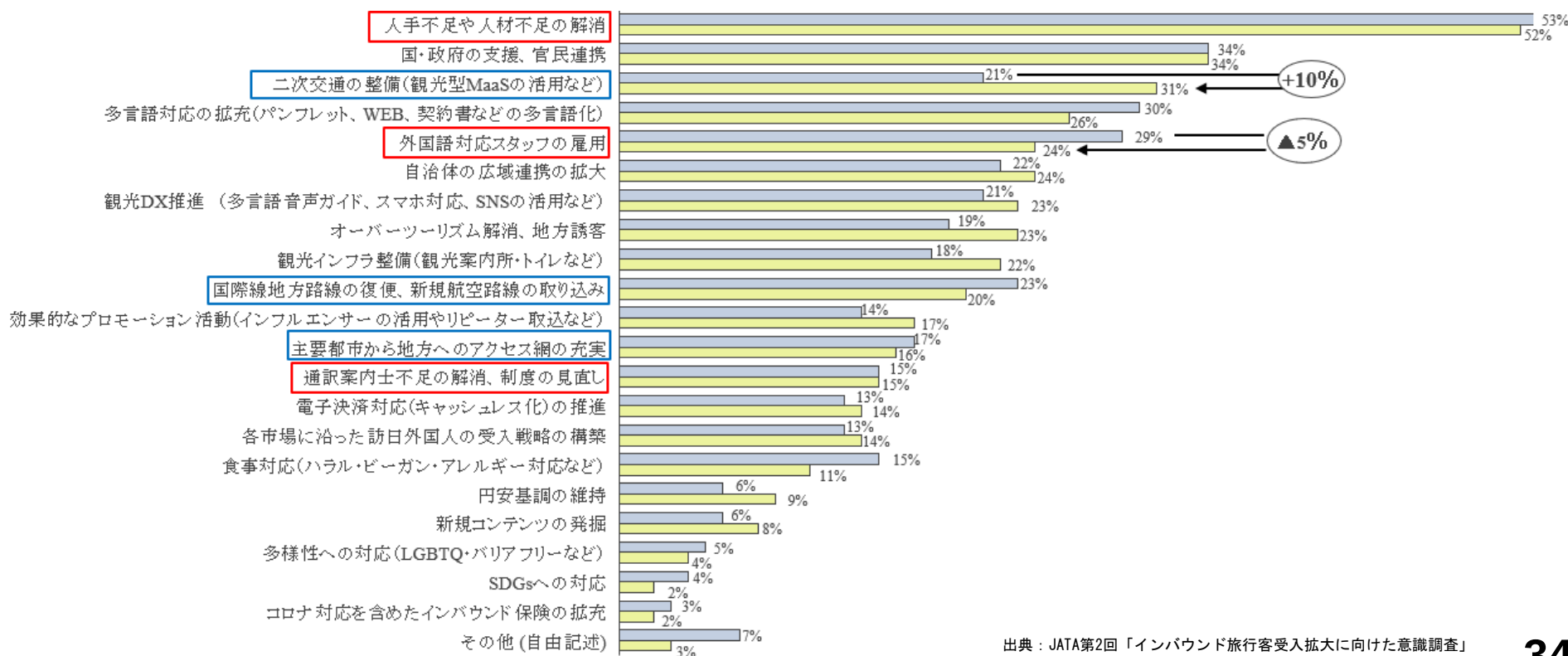


訪日の急回復による課題② ～観光事業者への意識調査より将来の課題

- 「人手不足や人材不足の解消」が最大の懸念であるが、前回からの増減はない。現在の課題同様「二次交通の整備」が10%増と動きが目立つ。「外国語対応スタッフの雇用」に改善が見られる一方「自治体広域連」、「観光DX推進」「オーバーツーリズム解消」「観光インフラ整備」等国・自治体の取組に期待する声が増えている。

インバウンド観光客の受入をさらに伸長させていくにあたり、重要かつ効果的と思われる条件について

■ 第1回調査(2023年7月1日時点) ■ 第2回調査(2024年1月1日時点) 第1回 n=1,094 / 第2回 n=883 / 共に 複数回答



出典：JATA第2回「インバウンド旅行者受入拡大に向けた意識調査」

観光立国推進基本計画(第4次)について(基本的な方針・施策)

計画期間：令和5～7年度
(2023～2025年度)

- 観光はコロナ禍を経ても**成長戦略の柱、地域活性化の切り札**。国際相互理解・国際平和にも重要な役割。
- コロナによる変化やこれまでの課題を踏まえ、**2025年(万博開催)に向け、我が国の観光を持続可能な形で復活させる**。
- 「**持続可能な観光**」「**消費額拡大**」「**地方誘客促進**」をキーワードに、全国津々浦々に観光の恩恵を行きわたらせる。

取り組む3つの戦略

持続可能な観光地域づくり戦略

- 観光地・観光産業の再生・高付加価値化
- 観光DX、観光人材の育成・確保
- 自然、文化の保全と観光の両立等、**持続可能な観光地域づくり**

インバウンド回復戦略

- **コンテンツ整備、受入環境整備**
- **高付加価値なインバウンドの誘致**
- アウトバウンド・国際相互交流の促進

国内交流拡大戦略

- 国内需要喚起
- **ワーケーション、第2のふるさとづくり**
- 国内旅行需要の平準化

目指す2025年の姿

※個別の施策については、主な内容を記載

- **活力に満ちた地域社会**の実現に向け、**地域の社会・経済に好循環を生む「持続可能な観光地域づくり」が全国各地で進められ、観光の質の向上、観光産業の収益力・生産性の向上、交流人口・関係人口の拡大**がコロナ前より進んだ形で観光が復活している
- 万博の開催地である我が国が**世界的潮流を捉えた観光地**として脚光を浴び、「**持続可能な観光**」の先進地としても注目されている

旅の質の転換① ～ JATAの取組・高付加価値化に向けて①

「高付加価値旅行の取組みについて」 講演会

（「高付加価値旅行の取組みについて」 講演会の概要）

開催日時 2023年12月11日（月） 16:00～17:30

開催会場 JATA4階 研修室

開催内容

挨拶① PATA日本支部 伊東和宏 事務局長

挨拶② PATA日本支部会長 石田恒夫 会長
(JATA訪日旅行推進委員会 副委員長)

講演① 日本政府観光局 (JNTO) 部長 藤内大輔様
「高付加価値事業の現状と今後のJNTOの取組みについて」

講演② Japan Ticket 執行役員 宮崎有生様
「ホンダジェットを活用した訪日富裕層向けツアーについて」

参加対象 PATA会員、JATA訪日旅行推進委員会

参加人数 40名

主催 PATA日本支部、JATA訪日旅行推進部



ビジネスジェットを活用したインバウンド富裕層向けの取組概要

Japan ticket Japan ticket
PRESTIGE

本田技研工業株式会社とパートナーシップを組み、「シームレスな移動体験」と「地域の高付加価値体験」を組み合わせたインバウンド富裕層向け企画の開発・提供を開始



旅の質の転換① ～JATAの取組・高付加価値化に向けて②

東武トップツアーズの事例～日光での特別体験



東武トップツアーズでは、訪日観光客向けに「MY SHOUGUN STORY ～将軍の礼法と精神体験」という商品を販売しており、この商品は日光を舞台に、徳川家が何世紀にも渡り、君臨することを可能にしたこの地の文化的エートスに浸ることができ、礼儀作法、弓道、流鏝馬といった武道の所作から、兵法、食事、食事マナー、特別観光等、様々な体験をご用意しています。



旅の質の転換① ～JATAの取組・高付加価値化に向けて③

ジャルパックの事例～アドベンチャートラベルの推進



ジャルパックでは、2018年から訪日事業を手掛け、「JAL Vacations Flight& Hotel」のブランド名で訪日DP商品を現在世界13カ国にて販売を実施しています。

展開している国は、米、英、カナダ、仏、香港、韓国、シンガポール、マレーシア、インド、ベトナム、泰、豪で、**サステナブルツーリズム**の代表的な商品として、**アドベンチャートラベル**の商品化を行い、日本の魅力を発信しています

野生動物と雄大な大自然 北海道冒険の旅



専門ガイド同行で手つかずの北海道大
自然を巡る冒険の旅

四国で風向明媚な瀬戸内海と自然の 奇観、霊場を巡るの冒険の旅



しまなみ海道で風光明媚な瀬戸内海
の風景を楽しみましょう

旅の質の転換② ～JATAの取組み・地方分散化に向けて①

1. 農林水産省との協力

農林水産省が実施する全国500を超える農泊事業者と日本のランドオペレーターのマッチング事業にJATAが協力している。



ハイブリッド形式・農泊商談会（2021年）



農泊モニターツアー（2022年）

2. 環境省との協力

アドベンチャーツーリズム等の新コンテンツの紹介。国立公園等、夜間活用の促進などを自治体・DMOと意見交換



阿蘇・くじゅう国立公園（2021年）



阿寒・摩周国立公園（2023年）

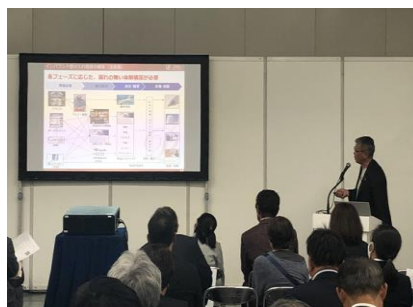
3. テーマ別セミナーの主催

年度に1～2回JATAの主催で訪日インバウンド事業者向けの地方誘客をテーマとしたセミナーを実施している。



Showing people a good time

アドベンチャーツーリズムセミナー（2022年）



スノーツーリズムセミナー（2023年）

4. 地方自治体との協力

ゴールデンルートに変わる新ルートを提案や、人流の分散化、地域観光活性化及び国家行事への貢献を企図した取組み



北陸新幹線沿線広域連携セミナー



関西万博セミナー（2023年）

旅の質の転換② ～JATAの取組み・地方分散化に向けて②

北陸4県の観光復興支援ならびにレインボールート推進を目的としたインバウンド商談会

(インバウンド商談会の概要)

開催日	2024年7月1日（月）1日間 終了後、富山、石川、福井に分かれファムツアーを実施
開催時間	13:00～17:00
開催会場	富山県民会館
開催内容	第1部 挨拶（5分） 第2部 開催県からのプレゼンテーション（80分） 第3部 商談会（マッチング形式）（130分）
参加対象	富山県、福井県、石川県、新潟県 上記自治体において訪日外国人受入に取り組む 観光関連事業者（観光協会、DMO等含む） 国内インバウンド事業者 （JATA会員旅行会社・TQJ認証事業者）
参加人数	バイヤー52名、セラー61名 計113名
参加会社	JTB、KNT、東武トップツアーズ、ジャルパック等、28社
主催	一般社団法人 日本旅行業協会(JATA)
協力	石川県(14社)、富山県(12社)、 福井県(12社)、新潟県(23社)
後援	日本政府観光局(JNTO)



旅の質の転換② ～JATAの取組み・地方分散化に向けて③

JTB Global Marketing Travelの事例



東京・金沢・京都を巡る 「レインボールート®」 (設定日：2023年1月～12月)

- 商品概要：サンライズハイライト5日（東京発着）他
- 北陸新幹線の金沢～敦賀駅間の延伸に先駆け、新たな日本海側ルートのブランド化による地域、観光エリア認知度の向上。



内海の多島美を巡る 「せとうちシーニックビュールート」 (設定日：2023年6月～12月)

- 商品概要：サンライズハイライト7日（京都または大阪発着）
- 広島、宮島、松山、しまなみ海道、高松、直島を巡る新ルートにより瀬戸内エリアへの新たな訪日観光人流の創出とオーバーツーリズム解消への寄与を目指す。
- しまなみ海道サイクリングを組み込み風光明媚な瀬戸内海の自然や多島美を体感できるアドベンチャーツーリズム要素を含む。



福岡・熊本・鹿児島を周遊しながらこの土地ならではの「食」「文化」「アクティビティ」を体験できる 「九州オーセンティックルート」 (設定日：2023年7月～9月)

- 商品概要：九州で地元グルメを満喫する3泊4日、九州の歴史と伝統を体感する2泊3日、九州の絶景ポイントをサイクリングで巡る2泊3日（鹿児島発）等
- 欧米豪の富裕層にニーズの高い「サステナビリティ」「アクティビティ」「ガストロノミー」を実際に体験

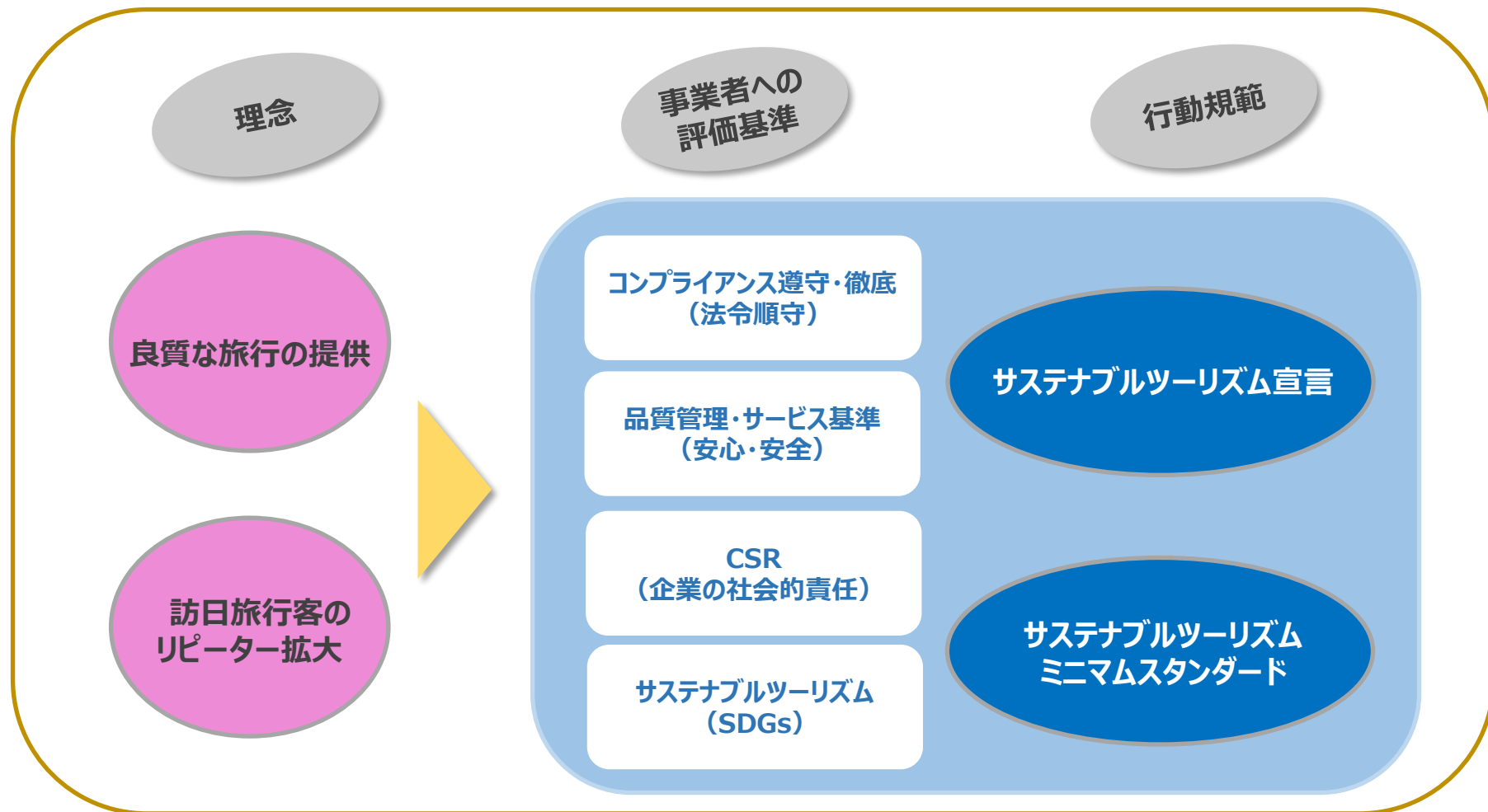


定番のゴールデンルートに変わる分散型ルートを提案することで、地域への観光人流創出（オーバーツーリズム対策）と地域観光の活性化に貢献をしていく。

旅の質の転換③ ～JATAの取組み・SDGs推進にむけて①

ツアーオペレーター品質認証制度

とはJATAで運営する制度で、ツアーオペレーターの品質を保証することにより、訪日旅行の品質向上と訪日旅行者が安全、安心で良質な旅行を楽しんでいただくために、2013年に作られ、国からも推奨されている品質保証制度です。



旅の質の転換③ ～JATAの取組み・SDGs推進にむけて②

サステナブルツーリズム宣言



1. ステークホルダーと共に、サステナブルなサプライチェーンの構築を目指します。
2. **地方誘客**を推進し、お客様と地元の人々との価値ある持続的交流を推進します。
3. **地域**におけるサステナブルな観光素材を掘り起こし、観光産業の持続的発展に寄与します。
4. お客様に自然や文化の希少性、価値を理解いただくよう十分な情報提供に努めます。
5. お客様と共に環境・文化の保護と**訪問地域**の支援に繋がるサステナブルな観光振興に努めます。
6. 観光産業が、地球環境に与える影響を十分に理解し、生物多様性の保全に努めます。
7. 観光産業に従事する社員一人ひとりがコンプライアンスを遵守し、安心、公正に働けるサステナブルな職場環境を整えます。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

旅の質の転換③ ～JATAの取組み・SDGs推進にむけて③

2024年ツアーオペレーター品質認証制度認証会社一覧

● ANTA会員4社
● 無所属1社

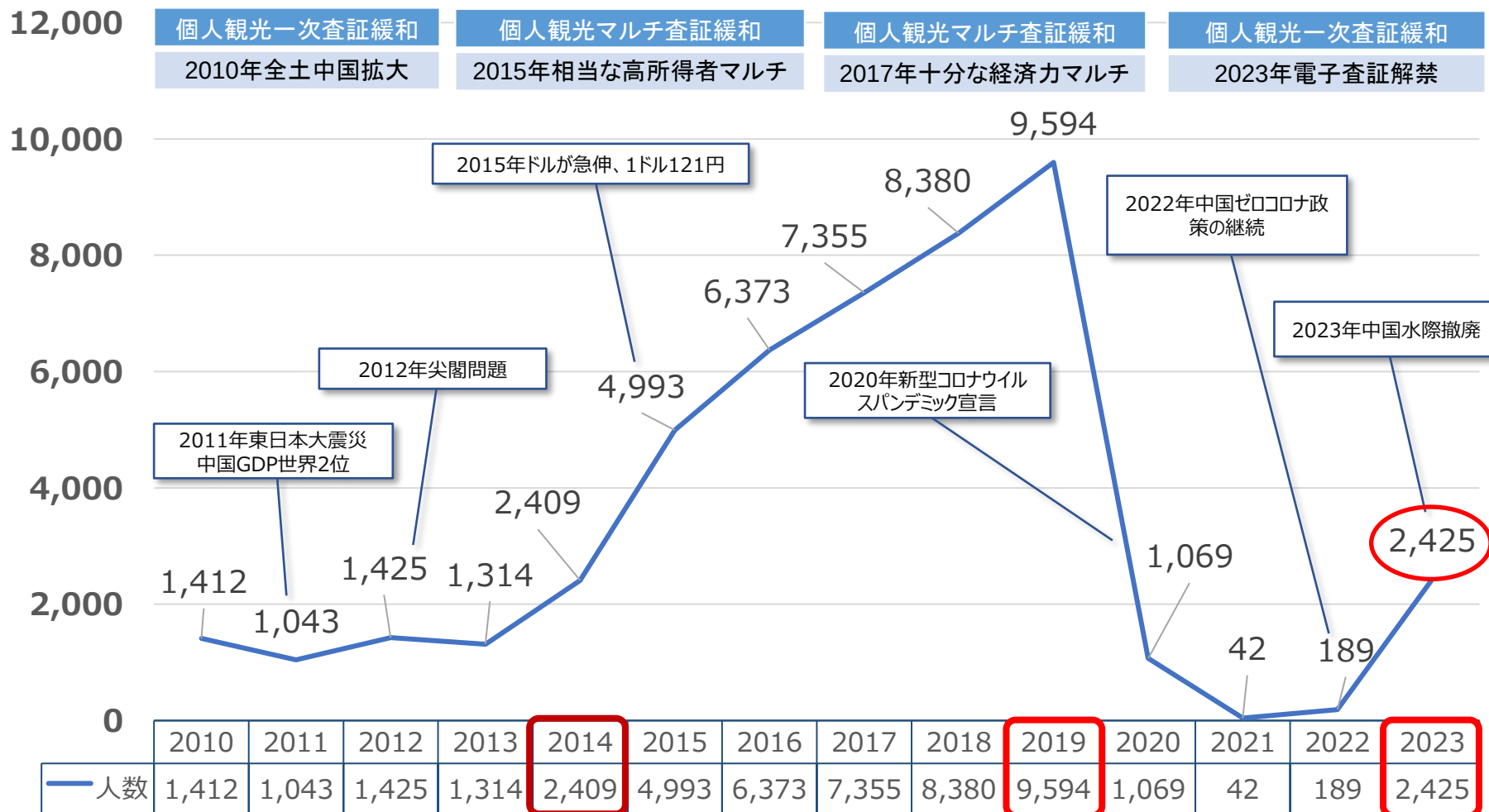
1	(株)日本旅行	13	(株)トライアングル ●	25	(株)日本旅行東北	37	近畿日本ツーリスト(株)
2	(株)阪急交通社	14	(株)南海国際旅行	26	(株)日本旅行沖縄 ●	38	(株)HANA TOUR JAPAN
3	名鉄観光サービス(株)	15	(株)エイチ・アイ・エス	27	(株)ティ・エ・エス ●	39	(株)読売旅行
4	(株)ジャパングレーライン	16	(株)農協観光	28	(株)ラティーノ	40	彩里旅遊(株)
5	ANA X (株)	17	(株)トップトラベル	29	(株)J Cプラン	41	イオンコンパス(株)
6	(株)JTB	18	(株)ジャンボツアーズ	30	日新航空サービス(株)	42	フリゲートエアロツアーズ
7	T-LIFEパートナーズ (株)	19	(株)エヌオーイー	31	(株)平和ITC	43	ドリーム・ジャパン(株)
8	東武トップツアーズ(株)	20	(株)日本旅行北海道	32	Oriental(株)	44	(株)アイ・ティ・ビー
9	(株)JTB GMT	21	西鉄旅行(株)	33	琴平バス(株) ●		(計44社)
10	中青旅日本(株)	22	(株)毎日企画サービス	34	タビットツアーズ(株)		
11	沖縄JTB(株)	23	(株)ワールド航空サービス	35	(株)JAPANISSIMO		
12	(株)JR東日本びゅうツーリズム&セールス	24	(株)ジャルパック	36	イートラベル(株) ●		2024年4月1日現在

中国からの訪日の現状①

2024年6月19日現在

(年度別) 中国人訪日客数実績 (2010年～23年)

(単位：千人)



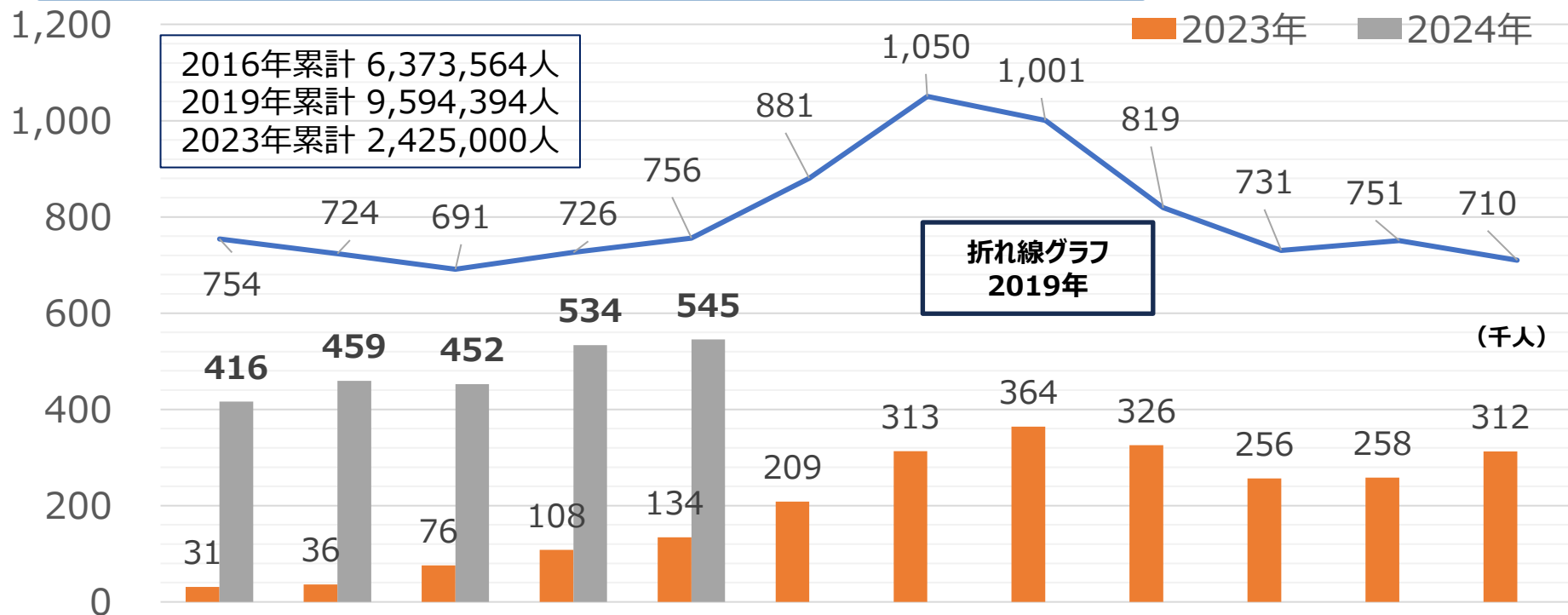
(出典) 日本政府観光局 (JNTO) 資料を基にJATAにて集計

訪日概況 ～中国からの訪日の現状①

2024年6月19日現在

(2024年) 中国人訪日客数と月別回復率 (2019年対比)

(棒グラフ単位：千人)



出発月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2016年	475,115	498,903	498,053	514,866	507,095	582,452	731,386	676,966	522,302	432,802	427,462	427,462
2019年	754,421	723,617	691,279	726,132	756,365	880,651	1,050,420	1,000,639	819,054	730,631	750,951	710,234
2023年	31,291	36,285	75,814	108,295	134,510	208,573	313,328	364,228	325,645	256,300	258,300	312,400
2024年	416,088	459,400	452,400	533,600	545,400							
回復率 (24年)	55.2%	63.5%	65.4%	73.5%	72.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(出典) 日本政府観光局 (JNTO) 資料を基にJATAにて集計

5. 協調と共創～JATAビジネスマッチングの利用状況

- 1. JATAビジネスマッチングサイトとは
- 2. JATAビジネスマッチングサイトのデータ
- 3. 申込案件から見る人気コンテンツの傾向
- 4. 今後の狙いと取組み

＼JATA会員限定／

JATAビジネスマッチングサイト

リリース!!

以下URLよりご紹介動画をご覧ください

<https://www.youtube.com/watch?v=NTh7FH1b5ew&list=PLZ1drVoRyM0vop8OL2iStM0VK8rOsL6RL>

1.JATAビジネスマッチングサイトとは

会員間での共創・協業を募るJATA公式のマッチングサイトです。
商品・サービスを紹介、募集することができる2つの機能と、案件進捗管理が可能です。

- ☆サービス紹介機能 「わが社のサービス使いませんか?～マッチング相手募集中案件」
→自社の商品・サービスを紹介したり、一緒にビジネスを始めたい案件を掲載し、協業を募ることもできる掲示板です。
- ☆サービス募集機能 「こんなサービスを探しています!～ マッチング相手募集中案件」
→オファー機能。自社の求める商品、サービスを募ることができる掲示板です。

JATAビジネスマッチング

- ・我が社とぜひ連携しませんか?
- ・我が社のサービスを使いませんか?
- ・こんなサービス探しています

我が社のサービス使いませんか? ～ マッチング相手募集中案件

るるぶDATA

るるぶDATA (観光情報コンテンツのデータベース)

るるぶDATAはJTBパブリッシングが独自に収集した観光情報コンテンツのデータベースです。旅行情報で長年親しまれているガイドブック「るるぶ」を制作するJTBパブリッシングが観光目線でセレクトした全国各地の観光...



木内の酒と常陸野を旅する、バーカウンター付き専用バス「BAR BUS ...」
車中から常陸野ビール、日の丸ウイスキー等木内酒造の酒を飲み、常陸野の魅力を体験する。東京発日帰りガストロノミーバスツアー。不定期に開催する、「シェフズイン常陸野」国内外のトップシェフによる、常陸牛...



オブショナルツアー手配でコミッション発生! 提携パートナー募集中!
★ベルトラを使って、収益アップを目指しませんか? ★

ベルトラについて...

2.JATAビジネスマッチングサイトのデータ

掲載案件数	マッチング申込数	累計PV数	平均セッション時間
累計46件 ※6月22日現在	13件	約65,000PV ※2024年2月13日～6月22日現在	292秒 ※2024年2月13日～年5月31日

強みは「平均セッション時間」！！

公式サイト、JATA NAVIは月間5万PV程
国家試験の実施告知期間は月間10万PV以上
マッチングサイトは1万PV程

平均セッション時間の目標数値

3分（180秒）
セカンドステップで
目指した数値

1分（60秒）
ファーストステップ



既に目標値は超えている状況。
今後は如何に数値を落とさず、高水準を維持できるか。
そのためには継続的な新規掲載が必要。

3.申込案件から見る人気コンテンツの傾向

- ・訪日系の協業募集案件
- ・DX系のシステム紹介案件
- ・システム連携
- Etc...



ピカパカBTMとのシステム連携

(株)ピカパカ

ピカパカBTM国内・海外出張オンラインサービス利用の業務提携

有料 DX 国内旅行 海外旅行 開発コスト削減 業務効率化

👍 1



オプションツアー手配でコミッション発生！提携パートナー募集中！

ベルトラ(株)

★ベルトラを使って、収益アップを目指しませんか？★

ベルトラについて...

無料 国内旅行 海外旅行



旅行業DXソリューション「TRIPHOOD」説明会 (参加無料) 3/29(金) 4/26(金) 5/31(金) 11時～12時 紹介終了

日鉄ソリューションズ(株)

日鉄ソリューションズ株式会社より、サービス内容と導入事例をご紹介します。仕入・造成・販売・管理の業務の効率化からオンライン販売までを一つ！30社以上の旅行会社へ導入されています。

有料 DX 国内旅行 海外旅行 働き方改革 業務管理システム 営業管理システム サイトコントローラー 経営削減 ...

👍 2



JATA「web 決済クレジットシステム」ご案内

(株)ジャタ

非対面クレジット決済、安価なカード手数料 1.2% (VISA、MASTER限定)

導入費用および月額利用料不要

有料 経理・財務

👍 1



タビナカ事業者予約管理システム「Omusubi」

(株)SEEC

主にタビナカ事業者のホームページでの予約フォーム生成や、他社OTA経由の予約情報の自動取り込み機能を一括管理でき、予約発生時の台帳記入・予約完了やリマインドのメール配信・カレンダーへの情報反映を自動化しております。また多言語化(英語・繁体字・韓国語)の予約フォーム生成や自動返信メールも対応し、インバウンドに対応...

無料 DX 国内旅行 訪日旅行 働き方改革 業務管理システム サイトコントローラー 時間短縮 業務効率化

訪日旅行客インバウンド客 10万人取り扱いの弊社との事業提携

NINJA(株)

NINJA株式会社(東京都港区 | 第一種旅行業第2156号)は、[Next IN Japan]をテーマにしたインバウンド特化型のトラベルテック企業です。

創業1年弱ですが、日本及びE.U.圏にサポートセンター拠点を有し、365日外国語による営業(営業時間20時間)を行っており年間10万人に及ぶ訪日旅行者の取り扱いを行っております...

無料 国内旅行 海外旅行 訪日旅行 富裕層市場

4. 今後の狙いと取り組み

目標は「申し込み／成約案件数増加」

これまで以上に活発なサイトとなるためにアップデートに向けて準備中！

<主な計画概要>

- ① **トップページのデザイン変更！**
→現在の各項目表示数を3案件から6案件へ倍増。トップページには計12案件の表示へ。
- ② **アクセスランキング新設！！**
カルーセル（自動回転機能）で1位～10位まで表示。
- ③ **GoogleAnalytics情報の開示**
掲載者に対し、全掲載案件のGoogleAnalyticsのまとめ情報を開示。月に一度の更新を予定。

6. サステナビリティへの取り組み

第2回SDGsアワードの結果から

第2回「JATA SDGs アワード」

表彰の目的

- (1) 会員会社が実施している持続可能な開発目標（以下、SDGsという。）達成に向けた優れた取組みを表彰することで、旅行業界における取組みを推進する。
- (2) SDGsの概念を理解しているものの、「どのように取組むべきか」、また「何から始めるべきか」といった声に対して、会員会社の事例を広く周知・共有することで、各会員会社における主体的な取組みを後押しする。
- (3) 各会員会社が実践事例に触れることで、将来のあるべき社会や自社の姿を自発的に考える機会とすることで、各社のイノベーションの創出を促進する。

審査方法

以下①～⑧の審査項目について、それぞれの観点から応募内容の評価を行う。

- ① 貢献度 目標達成へ寄与する活動・事業か
- ② 持続性 無理のない活動・事業であり、今後も継続できるか
- ③ 汎用性 他社でも取組める活動・事業か
- ④ 創造性 新しい価値創造につながる活動・事業か
- ⑤ 包摂度 「誰一人取り残さない」の理念に則った取組みか
- ⑥ 参画度 主体的に取り組んでいる活動・事業か
- ⑦ 透明性 取組みの状況や成果を対外的に公表しているか
- ⑧ 共創度 多様な立場のステークホルダーと協働する活動・事業か

2024年SDGs アワード 応募総数50件（18社）

大賞

株式会社読売旅行

「常磐沖の海産物など福島県『浜通り』地域の味覚と新たな魅力を体験する一般向けツアーを販売・実施し、『浜通り』の風評払しょくと復興を後押しする取組」

優秀賞

＜社会・人権部門＞

株式会社エイチ・アイ・エス

「聴覚障害があっても旅を楽しめるように 手話で学ぶトラベル教養講座『しゅわ旅カレッジ』」

＜経済・産業部門＞

株式会社読売旅行

「常磐沖の海産物など福島県「浜通り」地域の味覚と新たな魅力を体験する一般向けツアーを販売・実施し、「浜通り」の風評払しょくと復興を後押しする取組」

＜地球環境部門＞

ベルトラ株式会社

「癒しの中の学び 次世代につなぐツーリズムの推進」

＜共創部門＞

トヨタファイナンシャルサービス株式会社

「乙女よ駆けろ！ 野うさぎスタンプラリー」

特別賞

＜社会・人権部門＞

株式会社エイチ・アイ・エス

「伝統文化の継承と女性支援 ～マヤ刺繍プロジェクト～」

＜経済・産業部門＞

株式会社日本旅行

「日本初のJブルークレジット®付個人型旅行商品を発売」

＜地球環境部門＞

株式会社毎日コムネット

「学生・地域と連携した清掃活動の実施～「学生1,000人による富士山での清掃活動イベント」の実現を目指して～」

＜共創部門＞

株式会社JTB

「社内外におけるサステナブルな協働・連携推進」

受賞取組（商品）について（大賞・優秀賞）

大賞（経済・産業部門 優秀賞）

株式会社読売旅行

「常磐沖の海産物など福島県『浜通り』地域の味覚と新たな魅力を体験する一般向けツアーを販売・実施し、『浜通り』の風評払しょくと復興を後押しする取組」

<取組概要>

福島第一原発の事故後の処理水問題などで今なお風評被害が続く福島県「浜通り」において、その風評被害を払拭すべく、震災遺構や復興への道のりを学び、更に地域の海産物「常磐もの」をはじめとする地元グルメを満喫していただく「ふくしま常磐をまるごと味わう旅2日間」を造成・販売。2024年1月～3月で8本の設定中、7本を催行した。

<受賞理由>

東日本大震災から年月がたった今も風評被害などが続いている状況の中、お客様を含めて民間としての支援ができ、ツアー後にも参加者が福島について考えていただけるような有意義な取組み。また、被災地の復興支援を風化させない意味でも考えさせられるツアーであり、福島の風評被害の払拭だけではなく、地域の活性化にも寄与するものである。中小の事業者にとっても非常に参考になる。

優秀賞

部門	受賞会社名	テーマ	内容	受賞理由
社会・ 人権部門	株式会社 エイチ・アイ・ エス	聴覚障害があっても旅を楽しめるように 手話で学ぶトラベル教養講座『しゅわ旅カレッジ』	聴覚に障がいをお持ちの方が国内・海外旅行に一步を踏み出せるよう、不安を解消すべく数々の手話で学ぶトラベル講座「しゅわ旅カレッジ」を2015年から実施している。講座例「手話通訳付き、ANA Blue Base体験見学ツアー」「NAA共同企画 成田空港内の聴覚障がい者向けバリアフリー施設見学講座」等	聴覚障がいをお持ちの方々の旅する機会を増やしていくことにつながる取組み。実施の際、航空会社や空港会社と協業し取組みそのものに拡がりをつくっていった点も評価された。ユニバーサルツーリズムの推進に寄与でき、どのような会社も取組める点も好評価。
地球環境 部門	ベルトラ 株式会社	癒しの中の学び 次世代につなぐ ツーリズムの推進	①アドベンチャーツーリズム②サステナブルツーリズム③ガストロノミーツーリズム④ウェルビーイングツーリズム、4つの軸で、国内外延べ3,822のツアー・アクティビティの造成を展開し、約4万人の方の参加があった。例「沖縄県・恩納村『大人の修学旅行 世界一サンゴと人にやさしい村で学ぶSDGs』ツアー」「長野県戸隠 国立公園保全活動ツアー」	オンラインの特性を活かし、若者から訪日外国人にも体験型環境保全活動の普及に貢献した。大人の修学旅行＝サステナブル（教育）観光というのが伝わりやすく、個人がSDGsに取り組むきっかけになっている。環境保全だけではなく、地域の特色を生かし、持続可能なツアー造成に繋げている点も好評価。4つのカテゴリーに分けて商品をマーケティングする手法は創造的で素晴らしく、他社の参考になる。
共創部門	トヨタファイナンシャルサービス 株式会社	乙女よ駆けろ！ 野うさぎスタンプラリー	富山北部高校とコラボし、富山のおでかけアプリ「my route」を利用して、富山市内電車沿線にある18カ所の素敵なカフェや映えスポットを巡るスタンプラリーイベントを実施、集めたスタンプの数に応じて、富山駅構内に設けた特設ブースで景品をプレゼントする。	アプリの活用による交通公共機関の利用を促し、CO2の削減に貢献するとともに地域の活性化にも大いに貢献できる取組み。電子データで沿線への経済効果・人流を見える化したことで今後の観光戦略にも役立てることができ。未来の社会を担う高校生目線を大事に取り組んだ点も評価された。